

NTC SUPER GT-K 2022 開催概要

Ver.2.2(2022/08/3)

本大会は参加者が安全に楽しくモータースポーツを行うことを趣旨として、国内競技規則および国内カート競技規則とその付則ならびに、本開催概要に沿って開催されます。本大会は全ての関係者が協力し合い、上級者の方は初級者の方に対する配慮等が出来るように、“ルールとマナー”を尊重しながらモータースポーツを全員で楽しむことを目的としています。本シリーズの規則内容が K-TAI や r-kart 規則の内容と一致しない場合は、本開催概要が優先されます。なお、この開催概要に定める項目は安全や公平性および“モータースポーツを楽しむ”という目的を優先するため、都度、変更する場合があります。変更の際はホームページ等で事前に発表しますが、大会当日のブリーフィングで告知する場合がありますので、その点、ご了承ください。

Let's Enjoy Kart Life!!

2021年度からの変更点については赤文字・下線にて示します。

Ver.1.3 からの変更については緑文字・下線にて示します。

Ver.1.4 からの変更については青文字・下線にて示します。

Ver.1.5 からの変更については青文字・下線にて示します。

Ver.2.0 からの変更については青文字・下線にて示します。

第1章 大会開催に関する事項

1-1 イベント名称 NTC SUPER GT-K 2022

1-2 主催 株式会社新東京サーキット

1-3 開催日程(決勝時間)

Rd.1(240分) 03月05日(土)

Rd.2(300分) 04月29日(金) GW SPECIAL

Rd.3(250分) 06月18日(土) チェッカーを受けるドライバーはチーム最重量者

Rd.4(240分) 09月17日(土)

Rd.5(300分) 11月19日(土)

1-4 レース方法

汎用 4 ストロークエンジンを使用した耐久レースです。スケジュールの進行状況や天変地異等のトラブルによりレース時間が縮小される場合があります。また、決勝時間が延長される場合もありますが、その際には別紙にて通達・公示します。

1-5 開催区分

【GT-1】(定員 20 チーム)

もてぎカート耐久フェスティバル K-TAI 規則書“エンジョイクラス”に準拠した参加者持ち込みのマシン、もしくはそれに準じたカートショップやチームが所有しているレンタルカートでの走行です。

【GT-Tia】(定員 10 チーム)

新東京サーキット(RF AOYAMA サポート)で用意されたレンタルカートでの走行です。

※各クラスの参加台数によっては毎戦、定員を調整する可能性があります。

1-6 公式通知に関する規定

本規則に記載されていない競技規則に関する実施の細目およびドライバーに対する指示細目は、本規則書付則および公式通知によって公示します。公示の方法は主催ホームページもしくはイベント開催当日に配布または告知します。

第2章 参加に関する事項

2-1 延期、中止または取り止め及び変更に関する事項

主催者は大会の一部あるいは全部を中止、延期、または取り止めることができます。原則として中止され、イベントの全てが取り止めになった場合エントリーフィーは全額返還されます。また、エントラントおよびドライバーは、中止や延期によって生じる損失について主催者に抗議する権利を保有しません。なお、主催者はイベントの内容を変更する権限を保有しております。これに対する抗議は認められません。

2-2 開催判断およびキャンセル(イベント当日について)

雨天決行とします。ただし、安全に運営できないと判断した場合には、レース時間短縮、延期、中止の判断を

する場合があります。走行が 1 回も行われずに中止が決定した場合は手数料(1,000 円)を除いた参加費が返却されます。走行(公式練習含む)が行われた場合の参加費は返金されませんので、その点、ご了承ください。

2-3 参加資格

◆満 18 歳以上

- ・20 歳未満は保護者の承諾書(別紙)が必要となります。
- ・GT-Tia のみ当該高校 1 年生から参加可能。その際には保護者承諾が必要。

◆チームの代表者は JAF (カート/四輪)ライセンスもしくは SL ライセンス保有者であること、または、新東京サーキットが推奨するカートショップ/チーム推薦があることが推奨されます。他のチームドライバーについても同様であることが望まれます。

◆過去 5 年間、全日本カート選手権、フォーミュラー、またはそれらと同一規模の大会やカテゴリーに出場経験があると判断されたドライバーを”助人”と認定する場合があります。”助人”は 1 チームに対して 1 名が上限となります。

◆本大会の開催目的は「安全に楽しむ」ことであるため、必要以上に勝負にこだわりマナーが悪い等、イベント主旨を理解できないドライバーの参加は認められません。

2-4 チーム編成

1 チームの登録ドライバーは 2 名～8 名とし、登録ドライバーが 2 名の場合はピットクルーが必要となります。なお、GT-Tia については対象外となります。

2-5 チーム認定

次戦に 1 名以上のドライバーが継続登録されれば同一チームとして認められます。

例) 第 1 戦 A B C D → 第 2 戦 A E F G → 第 3 戦 E H I J

シリーズ途中での代表者の変更は可能ですが、チーム名の変更は認められません。

2-6 受付方法

エントリーは [HP](#)、窓口、FAX からエントリーください。併せて、下記口座宛てにエントリーフィーをお振込みください。お振込みを確認できなかった場合は、事前の連絡や告知なしにエントリーがキャンセルされる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

京葉銀行 うすい支店(145) 普通 4823811 カ)シントウキョウサーキット

例)トウキョウシンタロウ(←振り込み名は代表者名もしくはチーム名)

2-8 エントリー料

- ◆エントリー【GT-1】: 33,000 円(税込) / 1 チーム (保険料 800 円 / 1 名)
車両: [別途各自で車両をご用意ください。\(カートショップなどのレンタル車も可\)](#)
- ◆エントリー【GT-Tia】: 20,000 円(税込)計測器含む / 1 チーム(保険料 800 円 / 1 名)
車両レンタル料: 28,600 円(新東京サーキット指定)(税込)
合計: 48,600 円

※計測器レンタルは別途 2,000 円(税込)となります。

イベント当日の練習走行も含みます。

※Rd.2 および Rd.5 は上記エントリー料に加え、3,000 円上乗せさせていただきます。これは決勝時間を延長する事によるオフィシャル増員のためです。ご負担が増えますこと、ご理解ください。

2-9 エントリーの受理と拒否

- ◆主催者は理由を示すことなくエントリーを拒否することができ、かつその行為をもって最終決定とする事ができます。この場合のエントリーフィーは全額返還されます。
- ◆必要事項のすべてが明記された参加申込書およびエントリーフィーを受理した時点で参加承認が成立します。参加拒否の際には、開催日までに電話やメールなどで代表者に通知されます。
- ◆受理されたエントリーフィーはいかなる理由があっても返還されません。

第3章 車両および装備に関する事項

3-1 シャシー

【GT-1】

- ◆公認実績のあるカート用シャシーのみ使用可能です。ただし、フルカウルは禁止となります。
- ◆前後左右はバンパー必備、大型リアバンパー、もしくはリアプロテクションも必備となります。
- ◆ウイングや空力向上のためと思われるスポイラー類は禁止(メーカー標準装備品は除く)となります。
- ◆バックミラーの取り付けは自由ですが、走行中に緩んでいると判断された場合はオレンジボールの対象となります。
- ◆その他は K-TAI 規則に基づきますが、主催者側が安全基準を満たしていないと判断した車両については走行を認めない場合があります。
- ◆フロントブレーキ付き車両については、最低重量より+5kgによって参加が認められます。
- ◆『JAF 国内カート競技車両規則』記載の、ブレーキを手動で操作する車両、およびアクセルレーターを手動で操作する車両の使用は認められます。その際は事前の申告をお願いします。

【GT-Tia】

- ◆主催者が用意するレンタルマシン(Tia/MZ-200)を使用します。

3-2 タイヤ

【GT-1】

下記の指定タイヤ1セットの使用を認めます。練習走行の使用タイヤは自由ですが、予選終了後に使用タイヤのマーキングを行います。決勝中、走行に支障をきたすトラブルが発生した場合、主催の判断でタイヤ交換が認められます。使用タイヤへのグルーピングやトリートメントなどの違反行為は一切禁止となります。

[ドライ]ADVAN ED [ウェット]ADVAN SL-03

【GT-Tia】

主催者が用意するタイヤを使用します。

3-3 エンジン

【GT-1】

エンジン規定:GX-200SP/EX-21/EX-27/KX-21/MZ-200

【GT-Tia】

エンジン規定:MZ-200

エンジンは登録された国内メーカー汎用 4 ストロークエンジンに限ります。エンジン本体の定義は、マフラー、キャブ、燃料タンク、クラッチ、エアクリーナー以外がエンジンの本体です。

- 1)エンジン本体は市販状態から変更および改造してはいけません。※禁止事項※
- 2)点火装置および点火時期を変更してはいけません。※禁止事項※
- 3)ファン、フライホイール、サイドエンジンカバーの変更は認められません。※禁止事項※
- 4)使用しているエンジン形式内での純正パーツの交換を認めます。
- 5)ガバナ装置の取り外し、回転リミッターの取り外しは可能です。
- 6)製造者が申請、かつ、大会事務局が公認したパーツの使用を認めます。ただし性能変化が無くエンジンを保護する目的で一般販売されている物に限ります。
- 7)マフラー音量は厳しくチェックを行いますので、主催者の判断で使用不可になる場合があります。
- 8)リコイルスターター(手動)での参加は認められます。
- 9)エンジンのオイルドレンボルト(前後2箇所)のワイヤーロックを義務付けております。
- 10) その他、性能に変化を与える部品は予告なく使用禁止にする場合があります。
- 11) 装着部品がカートの車体からはみ出してはいけません(雨天時のカバーは除く)。

※キャブレターの変更は自由としますが、チョークボア側の最大直径は 30mm 以下にしてください。エアクリーナーなどは必備部品です。燃料ポンプ負圧穴の加工は許可しております。

<変更可能なパーツ>

- ・エンジン本体以外のキャブレター/マフラー/クラッチ
- ・エキゾーストマニホールド/マフラー
- ・インテークマニホールド/キャブレター(最大直径30Φ以内)
- ・エアークリーナー・クラッチ

3-4 燃料

ガソリンスタンドで購入できる一般市販の燃料に限ります。エンジンオイルは通常市販されているもののみとし、それ以外の添加物の使用は認められません。レース終了後、主催より要望があった場合は検査にご協力ください。

3-5 ゼッケン

【GT-1】

背景色:黄色(YELLOW)/文字色:黒(BLACK)。

◆年間を通して共通のゼッケンとします。特に指定がない場合は主催者によりゼッケンを指定します。ゼッケンが用意できない場合は、事務所にて購入(1枚 200 円、2桁ゼッケンは 2 枚)してください。

◆車両の前後に 200mm×200mm 角以上のゼッケンスペースを設けて(スペースが確保できない場合はナンバープレートを装着)ください。ゼッケンの文字や色についてはコントロールタワーおよび各ポストのオフィ

シヤルが確実に識別できるものを使用してください。不明瞭と判断された場合は、速やかに貼り替えなどで修正してください。

◆ゼッケンは昨年度に使用していた番号(チーム)が優先されます。

【GT-Tia】

背景色:白色(WHITE)／文字色:黒(BLACK)または別途主催者が用意するもの

3-6 最低重量

【GT-1】

150kg 以上

最低重量はチーム登録ドライバーの平均体重(ドライビング装備着用)に、車両重量を加えたものです。マシンにオモリを装着する場合、ネジは 2 点止めでしっかりと固定してください。重量を合わせるためにドライバーがオモリと思われる物を着用して測定することは認められません。

◆女性ドライバーの重量は一律 70kg とします。

◆平均年齢が 50 歳以上(女性を除く)を超えるチームは最低重量から 5kg 軽くすることができます。ただし、予選は適用外となります。チーム内に 40 歳以下のドライバーが 1 名でも登録されていた場合は、適用外とします(申告制)。

【GT-Tia】

規定なし。ただし、標準装備80kg 以上であるか否かを確認するための重量測定を行います。

3-7 重量測定

<ブリーフィング前(朝)>

- ・GT-1 はマシンの車検、およびドライバーの重量測定を行います。測定での不正が発覚した場合、レースは除外(出場停止)、さらにエントリーフィーは返却されません。
- ・GT-Tia は参加メンバーが揃い次第、重量測定とマシン抽選になります。
- ・重量測定時の格好はスーツとヘルメット、グローブ、シューズです。他の装備品(ネックガード／プロテクター／ニーパッドなど)については測定時のみ装着は認められません。

<予選ヒート>

- ※勝者ボーナス、ハンデは適用外です。これらは決勝のみ適用されます。
- ・予選アタックドライバー+マシン=150kg 以上とし、計量時、重量未満は失格(GT-Tia 除く)となります。

<決勝レース前>

- ・車検場／給油所にて、ガリソンが入っていない状態のマシン計量を行います。決定された重量より下回った場合は、グリッドへの整列が認められません。
- ※ $150\text{kg} - (\text{ドライバー平均重量}) = \text{各チームのマシン最低重量}$ となります。

<決勝レース終了後>

レース終了後、車検場でマシン重量を計測します。マシン重量が規定よりも下回った場合は失格となります。抜き打ちでドライバーの重量を測定する場合があります。その際、朝の測定より大きな差が生じていた場合、審査の対象となりますのでご了承ください。

3-8 ドライバー装備

- ◆ヘルメットはフルフェイスを着用(バイザー必備、ティアオフシールドも使用可)してください。
 - ◆服装はレーシングカート用スーツもしくは4輪レース用レーシングスーツもしくはメカニックスーツ(厚手の布つなぎ)、くるぶしまで覆われた靴、滑り止めの着いた手袋を着用してください。
- ※一部が破けている、すり切れている、極端に汚れている等のスーツの使用はお控えください。
- ◆リッププロテクターやネックガードの使用については強く推奨します。
 - ◆レインコート装着の場合でも、レーシングスーツの上から着用してください。

3-9 車載カメラ

車載カメラは落下しないよう、強固に固定してください。取り付け箇所は車体を基本としますが、ヘルメットへの取り付けも認めます。『車載カメラ(アクションカメラ)』として一般販売されている物は許可しますが、携帯電話やハンディカムなどの端末は認められません。取り付け箇所や方法について主催者より指摘があった場合は速やかに従ってください。

3-10 レース終了後の車検

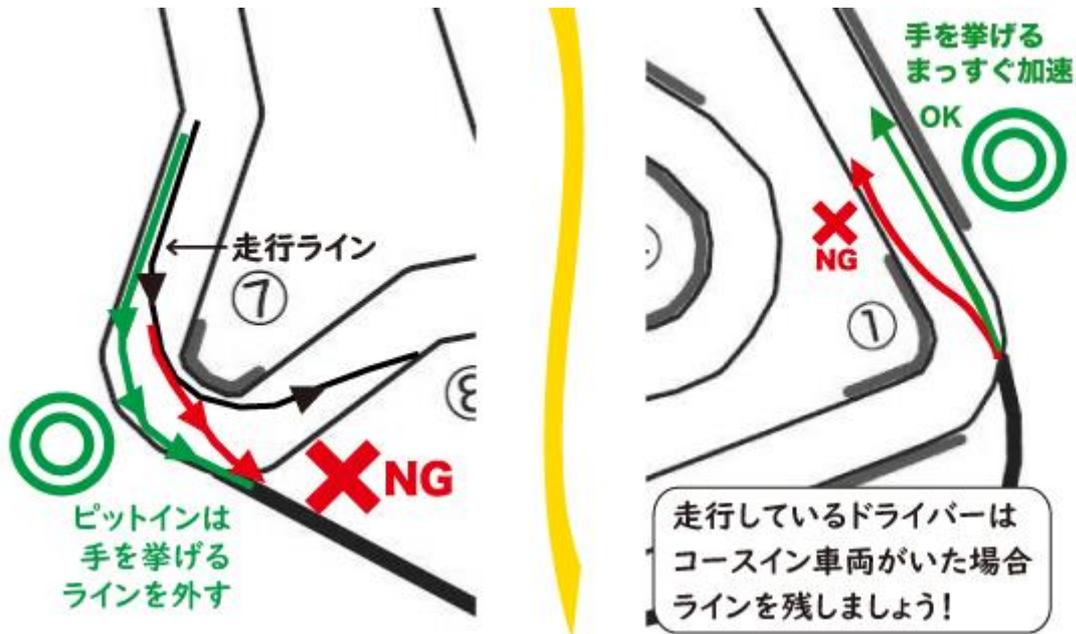
- ◆決勝レース終了後は車検場にて車両を保管し、再車検を行います。保管中、マシンへは一切触れてはいけません。
- ◆主催者は決勝でスタートしたすべての車両に対して検査を行う権限を持っています。
- ◆主催者または技術委員より検査の指示があった場合、参加者もしくは代理人が責任を持って車両の分解、および組み立てを行わなければなりません。
- ◆検査の際の質疑に対しては誠実にお答えください。虚偽の証言をした場合は失格になる可能性があります。
- ◆車検に応じない場合は失格となります。
- ◆違反車両および必備部品の脱落等は主催者による判断とさせていただきます。

第4章 競技に関する事項

4-1 コースイン/ピットイン

ドライバーサインは義務です。進行方向アウトラインを走行してください。次のコーナーまでは左にラインを変更せずに停車もせず、走行している車両を優先してラインを譲るように心がけてください。2 コーナーから後続車がない事を確認しつつ、ラインへ復帰してください。そして走行しているドライバーも毎 LAP コースイン車両を確認し、車両がいた場合には1台分のラインを空けるように心がけてください。

7 コーナー(通称モナコヘアピン)からピットインする際には、アウト側にラインを外し、周囲にドライバーサイン(手を挙げる)を出してください。また、急な減速、走行ライン上から突然ピットインする行為は大変危険ですので十分に注意をお願いします。各所にパイロンを設置していますが、触れる行為はペナルティの対象となるので十分に注意してください。



4-2 ピットロード

ピットロードでの通過速度は徐行(30km/h 以下)です。危険な走行(ヒーティング行為など)や速度超過はペナルティの対象となります。考慮する理由がない限りピットロードでの追い越しは禁止です。ピットロードでは後続車を優先するようにしてください(ゆずり愛)。

4-3 フラッグ

- ◆参加者全員が把握してください◆
- ◆黄旗(イエロー):危険予告です。コース上に危険がありますので、黄旗区間は追い越し禁止となります。
- ◆緑旗(グリーン):コースクリアです。SC 解除の合図となり、黄旗解除には使われません。
- ◆赤旗(レッド):レース中断(中止)です。全てのドライバーは直ちにレースを中断し、オフィシャルから指示された場合はどの地点でも停止できる体勢で、スタートラインまで徐行してください。
- ◆白黒斜分割旗:スポーツ精神に反する行為をしたドライバーに対する警告です。ピットに戻る必要はないですが、走行やドライビングマナーには注意が必要です。
- ◆黒旗(ブラック)+サインボード:番号で示された車両(チームマシン)は速やかにピットインし、ペナルティエリアにてオフィシャルから指示されるペナルティを受けてください。
- ◆オレンジボール旗+サインボード:番号で示された車両は速やかにピットインし、該当する箇所の修復をしてからコースへ復帰してください。
- ◆LED 信号機での運用を 2022 年 6 月 18 日 Rd.3 より実施。各ポストの補助灯として運用いたします。
尚、LED 信号機とフラッグに相違が生じた場合、フラッグが優先されます。

4-4 決勝のレース方法

スタートから所定時間内の周回数で順位を争います。チェッカーフラッグを受けることを優先し、同一周回の場合にはチェッカーを早く受けたチームが上位と認定されます。レース結果は主催者から発表される正式結果をもって確定します。スケジュールの進行状況および諸事情によりレース時間が短縮される場合もありますので、あらかじめご了承ください。終了予定時刻 10 分前より、給油所およびピットロードは封鎖されます。レースの規定計測時間の 60%を達成した時点で、レース成立となります。

4-5 順位の決定

レースの順位は下記の通り、周回数の多い順番に決定されます。

- 1)完走 (TOP 通過から 3 分以内にチェッカーを受け、TOP の周回数 70%以上)
- 2)完走 DNF(TOP チームの周回数 70%以上を走行したが、チェッカーを受けられなかった)
—————上記はシリーズポイント付与、下記については付与されない—————
- 3)未完走(優勝チームの周回数 70%未満)
- 4)失格

4-6 決勝時のドライバー走行時間

エントリーした全ドライバーは必ずレースに参加してください。決勝時において、1 回の出走につき走行時間を 10 分以上、40 分以下と定めています。走行時間が超えてしまった場合は(オフィシャルによる確認)、超えた時間(分) × 10 = 完走周回数より減周されます。なお、走行時間の定義は、ドライバーが出走してセンターライン通過をスタートとし、ピットロードの一時停止線にて走行時間を終了にしてください。

4-7 助人ドライバー

主催により認定を受けた助人ドライバーは、最大 45 分を合計走行時間の上限に参加を認めています。助人認定はエントリーリストでご確認してください。

4-8 公式練習

全クラス混走とします。全てのドライバーは特に理由がなければ、定められた公式練習時間内に参加(走行)してください。規定時間については大会スケジュールにてご確認ください。

4-9 予選タイムトライアル

各クラスチームの**ドライバー1名(Rd.3のみ最重量ドライバー指定)**による**5分間の予選タイムトライアル**を行います。予選タイムトライアル中はピットロードが封鎖されます。タイムトライアル終了後、GT-1 は車検(重量)を受けて、タイヤをマーキングしてください。予選結果はすべてクラス別とし、グリッドは GT-1 の最後尾より GT-Tia の順に並んでください。

※過度なヒーティング行為、アタック中の急な減速、進路妨害などは違反行為となります。

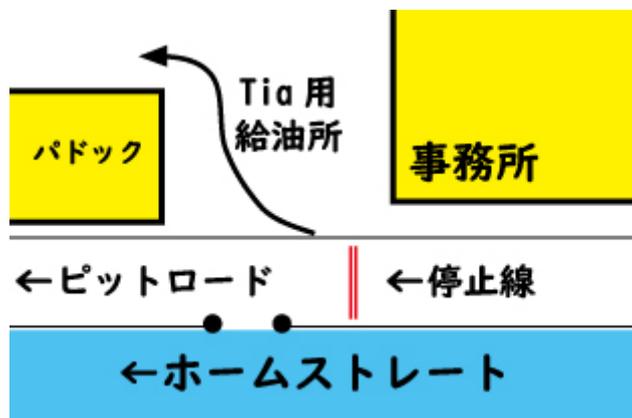
4-10 スタート方法

スタンディング方式とします。

- ◆フォーメーションラップは 1 周行います。
- ◆シグナルは 5 シグナルです。5 つ点灯後、すべて消灯(ブラックアウト)されたタイミングでスタートします。
- ◆自身のスタートポジション以外からのスタートは認められません(最後尾を除く)。
- ◆スタートまでの間に発生したペナルティは、レース開始後に随時適用されます。

4-11 一時停止線

大会開催中は下記場所、停止線での一時停止が義務となります。



- ◆『減速』だけではなく『停止』してください。その後、パドックへの進行が可能となります(全クラス共通)。
- ◆下記の行為については、ペナルティとされてしまう場合があるので、特に注意してください。
 - ・オーバースピードにより停止線を越える行為。
 - ・『減速』のみで『停止』しなかった行為、もしくはそのままスルーしてしまう行為。

4-12 セーフティーカーおよびフルコースコースションとレース中断

- ◆止まった車両に対してはオフィシャルによる状態確認を行います(黄旗提示 or 振動)。
 - 1-A⇒復帰可能な場合、復帰後に黄旗を解除します(オフィシャルは補助しません)。
 - 1-B⇒オフィシャルの補助による復帰が可能な場合、サポートを行います(技術的な作業は行いません)。
 - 1-C⇒オフィシャルの補助による回収が可能な範囲にあった場合、ピットへの回収サポートを行います。
この際、センターマーシャルより白旗が提示されますので、注意をしてください。
- ◆SC 介入が決定した場合は第 6 ポストで【SC 予告ボード】が提示されます。この提示には拘束力はないため、実行される場合もあれば、状況によっては実行しない場合もあります。
 - 2-A⇒進入後、センターポストで SC ボードが提示と同時にピット入口は封鎖されます。各ポストでは SC を先頭に黄旗が提示されていきます。
 - 2-B⇒SC 対象となった車両は、自走復帰を禁止していますので、指示に従ってください。
 - 2-C⇒隊列は順位やクラスに関係なく、1列に整列してください。
隊列の先頭は GT-1 最上位としますので、SC と GT-1 最上位の間にいる車両は、センターポストが GT-1 最上位のゼッケンをボードで提示した後、SC を追い抜き隊列の後ろに移動してください。その際、他の車両の追い越し行為はペナルティの対象となりますので、SC を抜いたポジションのまま隊列の後ろへ付けてください。GT-1 最上位の車両は、そのまま SC の後ろで隊列を組んでください。GT-1 最上位より後ろにいる車両はそのままのポジションで隊列走行をしてください。
隊列からはできる限り(5 車身以上)離れないよう、距離を保ってください。その間、トラブルなどによる減速や停止がありそうな場合は、ドライバーサインを出して隊列から下がってください。この場合、空いたポジションを詰めるのは認めております。
なお、原則は最後尾の車両が隊列に取り付き隊列走行が行われた後に再スタートとなりますが、コース状況等によっては競技長判断で再スタートとする場合があります。
 - 2-D⇒SC 前にピットへ入った車両については一切の作業を認めず。順次コース進入が可能となりますが、コースの安全を最優先としながら、隊列後尾へ復帰してください。車両回収の弊害になったり、列を追い越すような行為はペナルティの対象となります。
 - 2-E⇒SC 後、ピットに戻ってしまった車両は、オフィシャル主導でコースへの復帰が可能です。このタイミングはすべてオフィシャルによって決定します。その采配に一切の抗議は認められませんので、ご

了承ください。

- ◆レース再開時、センターでのグリーンフラッグが出るまでトップの車両は加速しないこと。フラッグを確認するまで一定の速度を保ち、ホームストレート 25m 手前オレンジラインまでの追い越しを禁止にしています。GT-1/GT-Lights がアウト側、GT-Tia はイン側にラインを取ってください。
※SC は、レース再開時ピットに戻りますが、グリーンフラッグが出るまでにトップの車両が加速した場合、トップの車両がペナルティの対象になることがあります。
- ◆緊急時、レースが中断される場合は全ポストで赤旗となります。赤旗後、その隊列のままホームストレート25m手前オレンジライン先頭に全車停車してください。ピット内にいる車両はその場で待機となり、給油中もその場で中断(ストップウォッチ)待機となります。
4-A⇒再開する場合は、主催より再開方法や再スタート時間などが告知されます。
4-B⇒レース中止が決定された場合、全車車検を受け、レース終了となります。
- ◆備考
5-A⇒SC 介入後、危機的な状況ではない限り 15 分以上の SC 運用は行いません。
5-B⇒上記のオフィシャルサポートや SC のタイミングなどはすべて主催者判断となるため、安全面を優先し、手順を飛ばして運用する場合があります。その際、参加者はできる限りコースの安全が保たれるよう、ご協力をお願いします。
5-C⇒雨天の際の SC が Viper 車両から変更になる場合がございます。(当日アナウンスします。)

4-13 ペナルティ

『2022 年度 新東京サーキット特別規則書』を参照してください。ペナルティ対象が発生した場合、コース上メインポストから黒旗とゼッケン No. が提示されます。提示されたカートは速やかにピットインし、オフィシャルからストップペナルティもしくは失格などが伝えられます。ピットストップペナルティの場合、ペナルティ消化後にオフィシャルの指示で再スタートが可能です。その間は一切の作業が認められません。

<ペナルティカタログ>

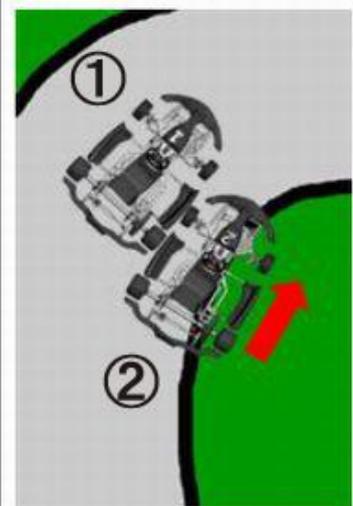
2 番のカートが十分な隙間がないのに、1 番のカートの内側に入っていくことをエッジインとします。

※例：スタート時の混雑からの無理やりなライン取り、強引な追抜きの場合など。または適正な減速をする様子がない行為

2 番のカートの多くの部分が 1 番のカートのイン側にいる場合、または 2 番のカートが接触を回避するために部分的にコース外にいる場合は問題ありません。

ペナルティの判断

- 2 番のカートがエッジインの行為をした場合
- 2 番のカートが順位を上げた場合
- 1 番のカートが順位を落とすか、またはリタイアした場合
- 1 番のカートがダメージを受け、同一ラップ中に順位を落とすか、リタイアした場合等



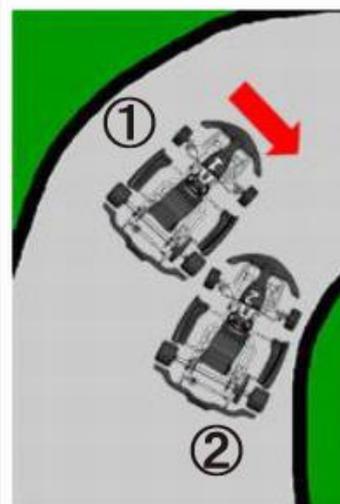
1 番のカートが 2 番のkartの進路を妨害するようにコーナー内側に進路を変更することをカットインとします。
これは双方のkartが接触したか否かは関係ありません。

2 番のkartが 1 番のkartの少なくとも 1/3 以上 (2 番の前輪が 1 番の後輪より前) の位置にいた場合に判断されます。

ペナルティの判断

- 1 番のkartがカットインの行為をした場合
- 2 番のkartが順位を落とすか、またはリタイアした場合
- 2 番のkartがダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合

※ 1 番のkartが 2 番のkartの走行ラインを残し走行する場合はカットインと判断されません。

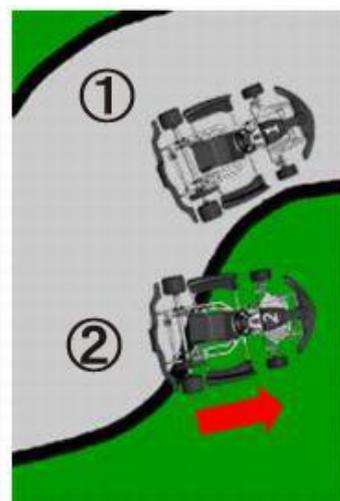


2 番のkartのようにコースから完全に外れ、走行距離が短くなった場所から再びコースに復帰することをショートカットとします。

ペナルティの判断

- 1,2 番のkartが順位を上げるか、その周回タイムが明らかに速かった場合
- 2,1 番のkartまたは、その他のkartが 2 番のkartが復帰することで被害を被った場合
- 3,1 番のkartまたは、その他のkartが 2 番のkartが復帰することで順位を下げたり、リタイアした場合

※ 停止しているkartやトラブルで失速したkartとの接触を避ける場合はこの限りではありません。



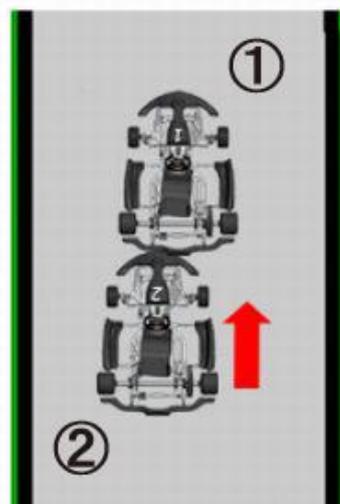
2 番のkartのフロントが 1 番のkartのリア部分に接触することをプッシングとします。また、ストレート走行中やコーナリング中に前車を押し出す行為に関しても同様とします。
下記「ペナルティの判断」を考慮した結果、2 番のkartが利益を得ない場合でも危険行為と判断された場合はペナルティの対象となります。

<対象となりやすいエリア>

コーナーへの進入区間/旋回区間などの後方からの接触が危険なエリア

ペナルティの判断

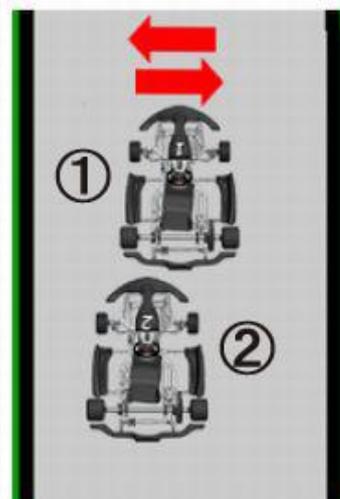
- 2 番のkartがプッシングの行為をした場合
 - 2 番のkartが順位を上げた場合
 - 1 番のkartが順位を落とすか、またはリタイアした場合
 - 1 番のkartがダメージを受け同一周回中に順位を落とすかリタイアした場合
 - 2 番のkartが危険行為と判断された場合
- ※ 1 番のkartが失速などによって起因した後部からの接触は、プッシングと判断しない場合があります。



- 1番のカートのように直線部分でカートの幅以上に左右に蛇行することをジグザグ行為とします。
- 2番のカートから、1番のカートが離れている場合や2番のカートが追い抜くことが出来たとしても適用されます。

特徴的な違反は以下のものです

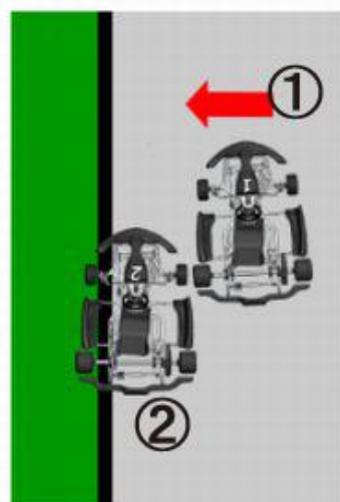
- 1,後方にあるカートの位置を目視で確認し、わざと走行ラインをずらしジグザグ走行によって抜かれないようにする行為
- 2 レース中のコーナー進入時や立ち上がり、直線で意図的に走行レーンを変え、後方のカート進路を妨害する走行を一般的にレーンチェンジと言ひ、レース中の蛇行走行をジグザグと言ひます
呼び方としては、悪質なブロック走行と呼ぶ場合もあります



- 1番のカートがラインを変更して2番のkartを完全に、または部分的にコース外に追いやることをプッシュアウトおよび幅寄せとします。
これは双方のkartが接触したか否かは関係ありません。
- 2番のkartが1番のkartの少なくとも1/3以上（2番の前輪が1番の後輪より前）の位置にいた場合に判断されます。

ペナルティの判断

- 1番のkartがプッシュアウトの行為をした場合
 - 1番のkartが順位を上げたとき
 - 2番のkartが順位を落とすか、またはリタイアした場合
 - 2番のkartがダメージを受け、同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合
 - 1番のkartが危険行為と判断された場合
- ※1番のkartが2番のkartの走行ライン（車体1台分が基準）を残し走行する場合はプッシュアウトと判断されません。



<その他のペナルティ>

- ◆黄旗無視…旗提示の場所から黄旗対象場所までの区間での追い越し
- ◆スタート時のフライング
- ◆ホームストレート、アウト側からの追い越し
- ◆パドック内での喫煙(チーム連帯責任)
- ◆ドライバーチェンジ時、エンジン停止せずに交代する行為
- ◆ほか、主催者によりペナルティと判断された行為

4-14 ドライバー交代回数

ドライバー交代規定回数を消化できなかった場合は失格となってしまいます。レース中のドライバー交代は全チーム、指定されたチームパドック前、もしくは給油所にてエンジンを停止した状態で行うようお願いします。エンジン始動についてはチーム内で安全に行なってください。交代後は配布される“ドライバー走行時間の管理表”に忘れずに記入し、レース終了後には直ちに事務所へ提出するよう協力をお願いします。提出がないチームは完走扱いにならない場合がありますのでご注意ください。

- ◆GT-1:ドライバー交代回数8回(Rd.2/Rd.5は11回)
- ◆GT-Tia:ドライバー交代回数11回(Rd.2/Rd.5は14回)

ただし、チーム内に下記の該当者がいた場合は、交代回数を減らす事ができる。

- ・標準装備 80kg 以上もしくは 60 歳以上のどちらかのドライバー／マイナス 1 回(1 大会 1 回のみ)
- ・女性ドライバー／マイナス 1 回 (1 大会 1 回のみ)

※1 チーム最大マイナス 2 回を上限とします。

※チェッカー後に規定回数が足りない分は 1 回につき 10 周減算されます。

4-15 ドライバーの最小／最大走行時間(GT-1 のみ対象)

エントリーリストに登録されたドライバーは全員、下記の走行時間を義務としております。これは 1 回で出走する走行時間ではなく、決勝内での合計走行時間で計算してください。

レース時間(240分／250分／300分)÷ドライバー人数(2名～8名)×150%=最大走行時間

例)300 分÷4名×150%=最大走行時間113分(秒数繰り上げ)

- ・2～4 名=1 名 30 分以上(Rd.2/Rd.5 は 45 以上)
- ・5～6 名=1 名 25 分以上(Rd.2/Rd.5 は 40 分以上)
- ・7 名～=1 名 20 分以上(Rd.2/Rd.5 は 30 分以上)

4-16 女性ドライバーの重量

重量測定は任意です。拒否の場合は一律 70kg になります。

4-17 無線の使用について

無線の使用は法規に則り各自の責任において使用することができます。ただし、レース大会運営上の理由などにより主催者の判断により全部または一部の無線の使用を禁止する場合があります。

4-18 ドライバーサイン

ドライバーサインはしっかりと出すようにお願いします！

- ◆コース上で停止した場合は、両手を上げ、他の走行車両に合図を出してください。
- ◆ピットイン、ピットアウトする場合は、他車にわかるよう片手を頭上に挙げてください。

4-19 ピットおよびパドック内におけるルール

- ◆ピットクルーの行為に関する最終的な責任はチームに帰属されます。ピットクルーによる規則の違反は当該ドライバー(チーム)に対するペナルティとなる場合があります。登録されていないチーム関係者も同様としておりますので、来場者全員マナーを守ってください。
- ◆ピットエリア内では火気厳禁(喫煙についても指定場所以外禁止)です。
- ◆燃料の持ち込みはすべて消防法により認められた金属製の携帯缶に保管してください。
- ◆パドック内およびピットロードはすべて徐行(30km/h 以下)です。

4-20 抗議

イベントのため、抗議は受け付けておりません。

4-21 給油

【GT-1】

主催より貸し出された携行缶を使用し、給油所にて各チーム内で燃料を安全に給油してください。参加者側での携行缶持込みは認められていません(発覚した場合は失格となります)。携行缶はイベント終了後に速やかに返却をお願いします。1回に給油できる量は下記の通りとし、これはタンク本体の重量(約 1,000g)を含んでおります。また、携行缶は毎回ランダムで配布するので、当日の交換は認められません。

<スタート> & <給油時> 2,200g 以下

◆給油時での 3 分間ストップ◆1回の給油に対して 3 分間のストップとドライバー交代を行なってください。指定エリアにおいてエンジンが停止している状態を確認した後、スタッフにより 3 分間のカウントが開始されます。3 分間を計る作業は、すべてオフィシャルの手によって行われております。給油後は給油所でのドライバー交代が義務付けられておりますが、3 分間のストップ中で前のカートが出走した場合は前に詰めるようにお願いします。ただし給油、塗布中の際はその作業を優先してください。前が空いたからといって、後ろの車両が前の車両を追い抜いて給油所に入ることはできません。ただし、アクシデントにより前進できないとオフィシャルが判断した場合は、オフィシャルの指示で追い越すことが可能です。

◆給油所での停車台数、待機車両◆給油所で給油できる台数は最大 5 台までです。給油の際はチーム内で消火器をいつでも使用できる体制で給油し、その作業できる人数は各チーム 3 名(ドライバー含む)にしてください。満車時、下記セカンドエリアで1台までの待機が可能ですが、それ以上の台数は給油所で待機することはできません。なお、セカンドエリアの待機車両への作業は一切認められず、3 分間計測も行われません。

◆給油所のレイアウト◆下図を参考にしてください。ドライバーチェンジに必要な作業(ペダルキット脱着)などは認めておりますが、給油所でのメンテナンスなどの作業は一切不可としております。待機エリアを含む、下図以外での 3 分ストップは不可となるため、すべてのエリアが埋まっていた場合はピットスルーをしてコースに戻ってください。



◆携行缶◆レース当日、主催者より携行缶が貸出(レンタル)されます。レース中の給油については、これを使用してください。イベント終了後、すみやかに返却をお願いします。下記写真のどれかひとつでも紛失した場合は代金相当の 4,300 円(税込)を弁償ください。



【GT-Tia】

決勝中に下記作業を全チームに義務付けます。

- 1)給油作業
- 2)3分間ピットストップ
- 3)ドライバー交代

この作業(3分間ストップ含む)は同時に3台までとし、それ以外は待機となります。下記の指定時間内に必ず作業を行なってください。時間以外の場合、作業は受けられますが、ピットストップ時間は7分となります。

(1回目)80分～100分

(2回目)160分～180分

◆Rd.2/Rd.5◆

(3回目)240分～260分

第5章 成績及び賞典に関する事項

4-22 シリーズポイントの付与

<予選ポイント>GT-1、GT-Tia(最終戦も同じポイント)

1位	2位	3位
3P	2P	1P

<決勝ポイント>GT-1、GT-Tia(オレンジ内は第2戦/最終戦ポイント)

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
25P	20P	17P	15P	13P	11P	9P	8P	7P	6P
30P	24P	21P	18P	16P	13P	11P	9P	8P	7P

11位	12位	13位	14位	15位～
5P	4P	3P	2P	1P
6P	5P	4P	2P	1P

◆シリーズ対象は、シリーズ5戦中3戦以上の出場チームで、有効は4戦になります。

◆得点は完走したチームに付与させていただきます。15位以降も完走には1P、未完走や失格は0Pです。

◆シリーズ有効ポイントが同ポイントの場合、優先順位は以下の回数が多いか、もしくは上回っているチームを優先します。

①最上位入賞回数(1～6位) ②出場回数 ③最終戦の結果

4-23 勝者ボーナス

【GT-1】

上位チームには、次戦へのウェイトボーナスが与えられます。これは規定の最低重量より(優勝→5kg、準優勝→3kg、3位→2kg)となります。これを拒否する事は残念ながらできません。ボーナスは10kg(160kg)が上限です。ボーナスが付与されたレースにおいて、決勝結果が4位以下になった場合、獲得したボーナス分のみを解消する事が可能です(2つ以上あった場合は大きい方から解消となります)。

注1) ボーナスはシリーズ全戦において有効となります。

注2) ウェイトは各自、参加者をご用意ください。

【GT-Tia】

上位入賞チームは、次戦のドライバー交代規定回数が増算されます。これは Rd.2 と Rd.5 を除いて、出場しない限り解消されません。

(参加台数、成立～5台)優勝…次戦ドライバー交代回数+1回

(参加台数、6台以上)優勝…次戦ドライバー交代回数+2回 2位/3位…交代回数+1回

※最大ボーナス数は 2回までが上限です。次戦において、5台以下は優勝のみ、6台以上は1～3位までがボーナス対象となり、それ以外は解除もしくは減数されます。

4-24 レース賞典

クラス別で表彰を行います。表彰対象数の順位は主催者によって決定されます。

4-25 シリーズ賞典

主催者によって決定されます。

第6章 損害補償

主催者及び大会役員の業務遂行によって起きたドライバー、ピット要員の死亡、負傷及び車両の損害に対して主催、後援、協力、協賛するもの及び大会役員は一切の保障、責任を負わないものとします。SLO 安全協力会スポーツ安全保険への加入を強く勧めております。サーキット窓口でも対応可能なので、まずはお気軽にお問い合わせください。

【最後に…】

今大会では、全ての参加者様と一緒に安全に、本気でスポーツカートを楽しむ事を目的としております。しかしスポーツカートとはいえ、最高速度は70～80kmを超え、一歩間違えば大きな事故に繋がる可能性があります。そんな中で参加者みなさまが、安心して楽しめる大会を目指して運営をして参ります。参加される皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。